

平成27年8月24日(月) 第2回 検討会が
ワークショップ形式で開催されました



第2回

座間市入谷地区 住居表示検討会

入谷地区では、昭和51年に町名を変更しましたが、住居表示を行わず、地番を住所として使用してきました。しかし、時代の変化とともに家が密集し、様々な理由から住所がわかりにくくなっています。

そこで、入谷・周辺自治会の方を交えて、どのように住居表示を進めるべきか皆様に検討をお願いしたいと考えました。

ワークショップ形式での住民参加型の検討会で

“現状・課題を把握しながら取りまとめ、あたらしい町の境界・あたらしい町名の検討”を
目的に開催しています。

検討会の流れ

第1回 検討会

『住居表示のしくみについての周知』

- 3つのグループに分かれ課題地図を使って住所から場所を探してもらい、住所表示実施前と後で何がわかりやすいのかわかりにくいのかを体験。
- 入谷地区の住居表示に関する問題点や意見出し。

第2回 検討会

『町の境界・形状・規模・町名を考える』

- 入谷地区の地図を使って新町界・新町名を考える。

第3回 検討会

『2回の結果を整理し各種問題点を検討』

- 作ってもらった案を市でまとめ、これを基に各班で境界・町名等の設定理由を説明してもらう。

第4回 検討会

『市民の方へのアンケート内容の検討』

- 今までの検討会を踏まえ、住居表示の実施について、市民の方にはどのようなアンケートを行えばよいか考えます。

第5回 検討会

『アンケート結果の報告』(次年度開催)

委嘱状交付

委員の方の一部変更があり、委嘱状を交付。

はじめの挨拶

谷口会長の挨拶に続き都市計画課長の挨拶。

前回検討会での意見・課題等について

前回の検討会で頂いた意見をもとにまとめた資料の内容と今後の検討内容について、また、立野台地区の住居表示の経緯などについて、市街地整備係長から説明がありました。

グループワーク

A~Cのグループに分かれ、「入谷地区の『町割り』『町名』の検討」ということで各自事前の課題作業に基づき意見を出し合い、それを入谷地区全体図にまとめてもらいました。

検討内容の発表

まとめた全体図を使って、町割りの形状とそこに至った経緯、さらに町名や実施する際の進め方などを各グループごとに発表してもらいました。

おわりの挨拶

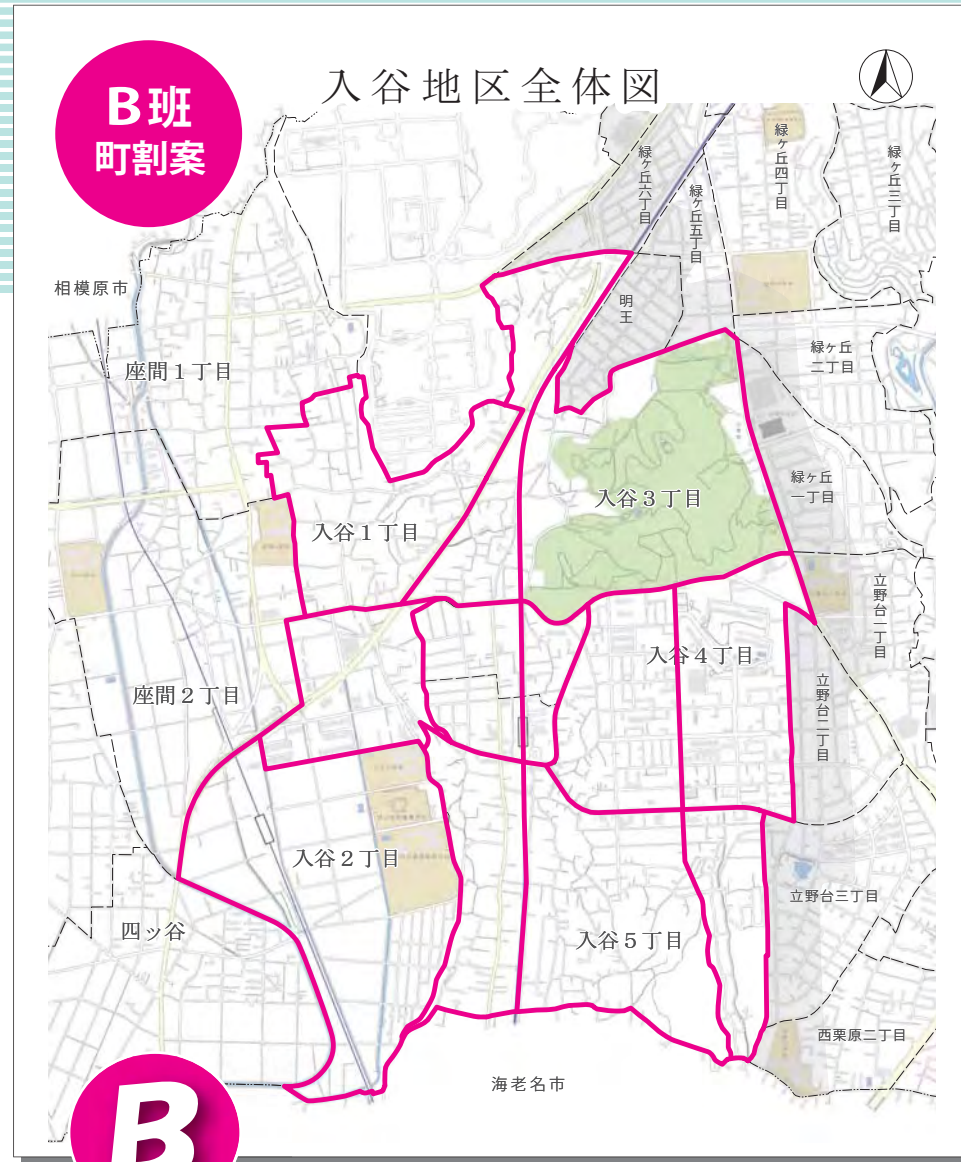
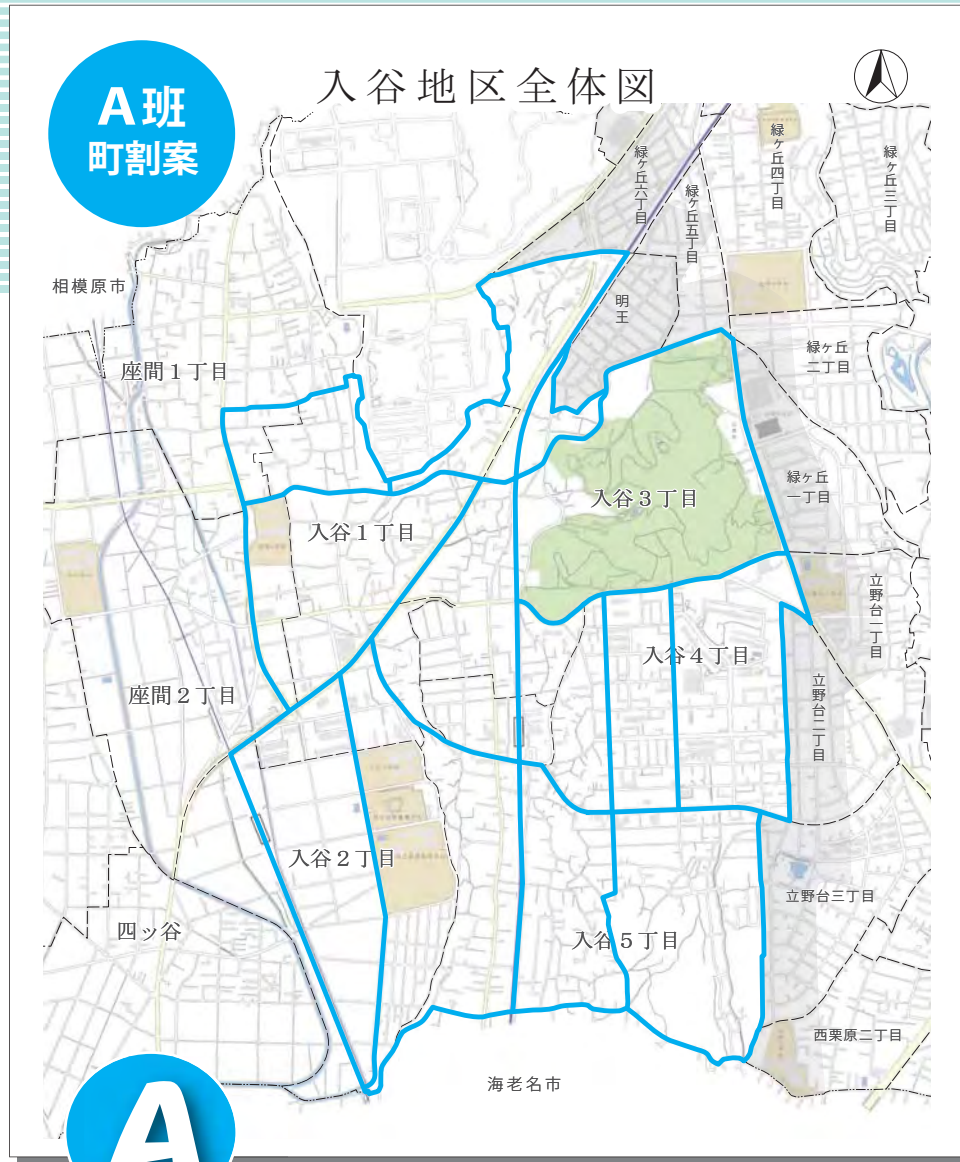
「次回の町名案提示」と「今回の区割り案の調整」のお願いの後、おわりの挨拶があり閉会。

「座間市入谷地区住居表示検討会規約第6条第2項」により14名中、12名で定足数に達したため検討会が成立。ふれあい会館 2階 81会議室にて行われました。

グループごとに挙がった意見は、次ページに記載しています。



第2回ワークショップでは、グループごとに町の境界などを考えてもらいました。



A 班 町割ポイント

- ① 町を鉄道、幹線道路、水路で大きく分割した。
- ② 明王を1つとして、そこへ入谷3丁目の一部を編入。
- ③ 谷戸山公園のある区画を1つの町とする。
- ④ 入谷1丁目の土地境界区域に座間1丁目、2丁目の一部を編入。(町界を土地境界から道路に変更したほうがわかりやすい。)
- ⑤ 入谷2丁目の鉄道西側を四ッ谷に編入。(自治会も四ッ谷に属しているので好都合ではないか。)
- ⑥ 入谷地区の範囲は広いので、全体を一気に住居表示を実施しようとしても、なかなかまとまらないのではないかと。そこで1期、2期と分け、比較的新興住宅地が多い入谷3～5丁目を1期、入谷1～2丁目を2期とした方がうまくいくのではないかと。

B 班 町割ポイント

- ① 町割は鉄道、幹線道路、水路で分割した。
- ② 入谷地区住居表示区域として外周の変更はしない。
- ③ 既存の町界を主に利用し、大きな町は道路で分割した。
- ④ 谷戸山公園の部分は1つにする。
- ⑤ 調整区域は小さく切らない。

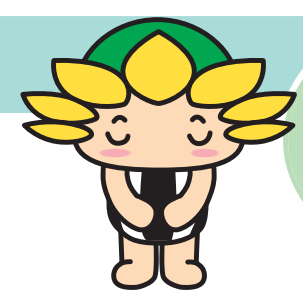


C 班 町割ポイント

- ① 入谷2丁目、5丁目は手がまわらなかった。
- ② 主に鉄道、幹線道路で区切る。

グループ別に検討案をまとめた、町割図(PDF)もご覧ください。

第3回 検討会 開催は、11月16日(月) 14:00~16:00を予定しています。
ふれあい会館2Fの81会議室です。 (4回目は1月18日(月)の予定です。)



貴重なご意見
ありがとうございます。

第3回検討会も
宜しくお願いします。